

令和5年7月
鳥栖市教育委員会
定例会議事録

鳥栖市教育委員会

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 7 月定例会

2 開 催 日 時

令和 5 年 7 月 12 日（水） 9 時 00 分開会 10 時 12 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 3 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

佐々木教育長、古澤教育長職務代理者(委員)、戸田委員、森田委員、大石委員

6 出席事務局職員

牛嶋教育次長兼生涯学習課長、佐藤教育総務課長、古賀学校教育課長、立石学校給食課長兼学校給食センター所長、井手学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、久家生涯学習課参事、豊増生涯学習課参事兼放課後児童クラブ支援室長兼放課後児童クラブ支援係長、辻教育総務課長補佐兼教育支援係長、久山生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、城島教育総務課総務係長、古賀学校教育課インクルーシブ教育推進係長、守田学校教育課教育指導係長兼指導主事、島生涯学習課文化財係長

7 傍 聴

0 人

8 経 過 報 告

6 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

6 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議案

臨時代理報告第 10 号 事務局職員の人事について

臨時代理報告第 11 号 鳥栖市教育委員会事務局組織規則及び鳥栖市教育委員会職員の職の設置に関する規則の一部改正について

臨時代理報告第 12 号 鳥栖市教育委員会事務局事務専決規程の一部改正について

議案第 14 号 学校施設に係る工事の計画について

11 協議報告事項

教育プランの進行管理について

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会 8 月定例会 令和 5 年 8 月 9 日（水）9 時 00 分から

○佐々木教育長

ただいまから、教育委員会7月定例会を始めたいと思います。なお、本日も外部評価委員である伊藤先生が来ていただいておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。姉川部長におきましては、体調不良のために本日の定例会は欠席させていただいておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。また、7月1日付で教育委員会事務局職員の人事異動がっておりますので、係長級以上の職員の自己紹介をお願いいたします。

○牛嶋教育次長兼生涯学習課長兼図書館長

おはようございます。教育部次長兼生涯学習課長兼図書館長を拝命しました牛嶋です。よろしくをお願いいたします。

○豊増生涯学習課参事兼放課後児童クラブ支援室長兼放課後児童クラブ支援係長

おはようございます。生涯学習課参事兼放課後児童クラブ支援室長兼放課後児童クラブ支援係長を拝命しました豊増です。よろしくをお願いいたします。

○久山生涯学習課課長補佐兼生涯学習推進係長

おはようございます。生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長を拝命しました久山です。よろしくをお願いいたします。

○佐々木教育長

それでは、議事に入ります前に委員の皆様にお諮りいたします。7月1日に教育委員会事務局の機構改革を行っております。その関係で、臨時代理報告第11号を先に行い、次に臨時代理報告第10号と臨時代理報告第12号、そして議案第14号の順で説明をお願いしたいと考えております。委員の皆様よろしいでしょうか。

○各委員

異議なし。

○佐々木教育長

ありがとうございます。経過報告について事務局より説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

経過報告について何かご質問等ありますでしょうか。本日配付しています、こども基本法の概要についてプリントを準備してもらっています。一般質問の中で、永江議員からこども基本法の施行について質問をいただきまして、こどもの意見表明や権利について、学校ではどのように配慮しているのかという質問がありました。学校のほうでは、こども達の制服や学校の校則についてこども達と一緒に決めていくなど、積極的に取り組んでいるところです。こういった取り組みをお知らせするために、プリントを1枚準備させてもらっております。質問が無いようでしたら、次に進みます。次に議事録承認についてですが、これについては、今回6月定例会の議事録を事前にお配りしております。内容等の修正等ありますでしょうか。無いようでしたら、6月定例会の議事録についてご承認いただくことでよろしいですか。

○各委員

はい。

○佐々木教育長

ありがとうございます。誤字等の修正がありましたら事務局へご連絡ください。それでは、議案へ移ります。先に、臨時代理報告第11号鳥栖市教育委員会事務局組

組織規則及び鳥栖市教育委員会職の設置に関する規則の一部改正について議題といたします。事務局の説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局からの説明が終わりましたが、何かご質問ありますでしょうか。

○大石委員

放課後児童クラブについて、既に様々な対応していただいておりますが、今回の放課後児童クラブ支援室をつくる前後の違いについて、もう少し具体的に教えてもらってよろしいですか。

○牛嶋教育次長兼生涯学習課長兼図書館長

以前までは、生涯学習課の生涯学習推進係で放課後児童クラブに関する業務を行っておりましたが、今回、室と係を新たに設置し室長も含めて3人配置をしております。室の業務については、基本的に放課後児童クラブに関することのみになりました。以前は人権や青少年健全育成など、様々な業務の中の一つとして放課後児童クラブの業務を行っておりましたが、今回新たに設置しました室については、放課後児童クラブの業務に特化するということで、3人配置しております。これにより、今まで手薄だった放課後児童クラブに関する施策について、計画の作成などを迅速に出来るものと考えております。この他にも職員が手薄だったことで、滞って手が届かなかった部分などについても、今後、強化されるものと考えておりますので、待機児童解消に向けまして迅速に進んでいくものと期待しているところでございます。

○大石委員

大いに期待が出来る対応だと思います。引き続きよろしく願いいたします。

○佐々木教育長

それでは、臨時代理報告第11号鳥栖市教育委員会事務局組織規則及び鳥栖市教育委員会職員職の設置に関する規則の一部改正について、報告のとおりご了承をお願いいたします。次に、臨時代理報告第10号事務局職員の人事について議題といたします。事務局の報告をお願いいたします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局からの報告が終わりましたが、ご質問等ありますでしょうか。無いようでしたら、臨時代理報告第10号事務局職員の人事について報告のとおり任命いたしましたことご了承をお願いいたします。次に、臨時代理報告第12号鳥栖市教育委員会事務局事務専決規程の一部改正について議題といたします。事務局の説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局からの報告が終わりましたが、ご質問等ありますでしょうか。無いようでしたら、臨時代理報告第12号鳥栖市教育委員会事務局事務専決規程の一部改正について報告のとおり改正しましたことご了承をお願いいたします。次に移ります。議

案第14号学校施設に係る工事の計画について議題といたします。事務局の説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

学校施設に係る工事の計画について報告がありました。何かご質問等ありますでしょうか。

○古澤委員

5番目の麓小学校の駐車場整備工事について、具体的に場所と整備の内容を教えてくださいいただけますか。

○佐藤教育総務課長

場所につきましては、麓小学校のプール西側に駐車場がございますが、そこから更に奥の敷地になかよし会の施設を建設する予定でございます。他には駐車場白線の引き直し、既設電灯の改修工事を予定しております。

○大石委員

子ども達のために、各校でいろいろと工事着手されるということで、大変いいことだなと思います。各校で様々な部分で改修が必要だと思うのですが、この辺りの優先順位はどのようにして決められているのか、ご説明をお願いいたします。

○佐藤教育総務課長

今回、学校の修繕予定項目については、令和5年度の当初予算編成時期にてひととおり要求をした形になっております。今回、ここに記載しています工事は200万円以上の案件でございます。200万以下の工事案件については、随時、更新や修繕、改修工事を実施しており、当初予算にて消防関係の防火扉改修工事等を実施しております。6月補正予算で計上しました工事費用について、今回の工事計画として上げさせていただいております。教育委員会としては、児童生徒の学校生活と近隣住民に影響がある部分について、工事計画を立てて、予算要求しているところでございます。

○大石委員

総合的に判断をいただいて、優先順位を決めていただいているということで、本当にありがとうございます。恐らく、校長先生方とも相談をしながら、いろいろとご検討してくださっていると思いますので、引き続き、よろしくお願いいたします。

○戸田委員

鳥栖市北小学校プールろ過装置改修工事に関連してお尋ねします。プール施設の維持管理費用に多大なお金が掛かってしまう、厳しい実態が出ているという報道を聞きました。そういった中で、鳥栖市全体で今後、プール施設の改修にどのくらいの費用がかかってくるのか、今回のプールろ過装置の改修工事というのが経年劣化による工事改修なのか、それとも故障が原因による工事なのか教えていただけませんか。

○佐藤教育総務課長

今回の鳥栖北小学校プールろ過装置改修工事については、経年劣化による更新工事でございます。先ほど言われました、民間プール等の委託につきましては、私たちも先進的な事例、取組について情報収集を行っております。今後、プール施設を建て替えとなった場合、1億～2億円程度の工事費用は発生すると思いますので、

市内12校のプール施設を計画的に改修した場合の工事費用、水道料金などのランニングコスト、学校でのプール授業実施期間を考慮したうえで、民間プール等の委託事業について検討しなければならない状況になっていると思っております、全国を取組を見ていくと、結果を出されている自治体もありますので、今後も引き続き調査をし、教育委員会事務局の方針を早急に立てなければならないと考えております。

○古澤委員

昨年度もお話ししたと思うのですが、新型コロナウイルスの流行により、プール施設の利用度合い減ってきているため、今後の学校プール施設の在り方については、以前も聞いたような気がしております。前回から現在に至るまでの間で、今後の方針について改めてまとめられたのか教えてください。

○佐藤教育総務課長

教育委員の皆様には事務局としての考えをある程度固まった段階で、お示しできればというふうに考えております。

○森田委員

鳥栖西中学校のバスケットゴール取替工事について、2面とも交換するのですか。

○佐藤教育総務課長

コート2面に設置している4台のうち3台がうまく稼働できず、授業や部活などに影響しているという報告を受けていましたので、今回、4台取替工事をさせていただきたいと思っております。

○佐々木教育長

他にご質問等ないでしょうか。無いようでしたら、議案第14号学校施設に係る工事の計画について、原案のとおり承認していただけますでしょうか。

○各委員

はい。

○佐々木教育長

ありがとうございます。議案第14号学校施設に係る工事計画について、原案のとおり承認されました。事務局は計画に沿って、工事を実施してください。次に、協議報告事項に入ります。教育プランの進行管理について、事務局からの説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○古賀学校教育課長

(資料に基づき説明)

○立石学校給食課長兼学校給食センター所長

(資料に基づき説明)

○牛嶋教育次長兼生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

短い時間の中での説明でしたので、十分にご理解いただけない部分があったかと思いますが、ご質問等ありますでしょうか。

○大石委員

2点質問があります。5番目の働き方改革について、5校の校長先生方から好事例を発表していただいたということで、大変良い取り組みだと思っております。ど

この学校で、どのような事例があったのかを教えてくださいたいのが1点目です。もう1点は、不登校支援のための教育支援センターみらいで従事されている指導員の方達をこの場にお呼びして、不登校に関する問題について現場の実情をお話ししていただきたいと思っております。この場でお話を聞くことが出来れば、いろんな議論が出来るかと思っておりますので、是非ご検討いただければと思います。

○古賀学校教育課長

2点目の教育支援センターみらいにつきましては、今後、ご報告できるように調整を図りたいと考えております。もう1点目の働き方改革について、各学校で試みているのが、1日における業務の流れの見直しでございます。朝の時間を可能な限り省き、午後における先生方の事務処理の時間を確保するよう、時間的な負担感を減らす試みをしている学校が幾つかございます。それから、働き方改革とは逆行しているとご指摘を受けるかもしれませんが、先生達の働きがい、やりがいを感じられるよう意識改革に向けて取り組んでいるところでございます。

○佐々木教育長

「みらい」については、教育委員の皆さんとスケジュールを調整しながら、一度見学するなどの機会を設ければと思います。それから働き方改革については、先ほど課長も説明しましたが、働き方に対する考え方が、職員によって異なるのが1番大きい部分かと思っております。例えば、就業時間が終了したら、すぐに帰られることを良しとする職員と否定的な考え方を持つ職員もいるので、一概に時間を区切ってしまえば良いというものではないし、残業を希望する職員もいる中で、どうやって意識を変えていくのが課題だと思っております。

○古澤委員

行政職や会社員に関係なく、プライベートの時間を大事にされている方が非常に増えてきていると感じています。そんな中、学校の先生は非常に大変な仕事ではあるけれども、やりがいがある内容に救われる部分があるのではないかと感じております。働き方改革について好事例を参考にすること自体は良いのですが、例えば、小学校や中学生になったこども達はドキドキしながら第一四半期を過ごしたと思っております。同じように、異動してきた先生や新任の先生なども、非常に不慣れな部分が出てくると思っておりますので、精神的にまいってしまう時期だったのではないかと推察します。校長先生や教頭先生が教育委員会へご相談があったりしたか、お聞きできればと思います。

○古賀学校教育課長

県教育委員会の中でも、3カ月経過した辺りでメンタル面を心配される若手の先生方がいらっしゃるという報告を聞いております。鳥栖市内におきましても、新しく異動された先生や新規採用の先生などで不安な面が見られるという相談はあっております。そのため、校長研修会の中では、校長先生に対して相談しやすい環境づくりに努めるよう指示しているところでございます。しかし、実際に、鳥栖市内でも病院に行かれた先生がいらっしゃいますので、今後も注視しながら取り組んでいく必要があると考えているところでございます。

○古澤委員

しっかりと対応されているということは分かりました。特に新人の先生については、学校全体でサポートしていこうという気持ちを皆さんお持ちだろうと思っております。その中でも、校長や教頭先生よりも年齢の近い先輩職員にすぐ相談できるような体

制になるよう、今後も取り組んでいただければと思います。

○古賀学校教育課長

古澤委員がおっしゃっていただいたのは、いわゆる「同僚性」について触れられていると思うのですが、昨年度まではコロナ禍ということもあって、育みにくい部分がありました。しかし、今は各学校において、「同僚性」を育む機会を得ることが多くなってきましたので、今後も各学校にはお願いしていきたいと思っております。

○佐々木教育長

事務局のほうから教育プランの進行管理について、何か補足説明はありますか。

○古賀学校教育課長

特別支援に係る部分で、鳥栖市教育の日では、新採の先生や保護者、地域の方々会場に参加され、説明をさせていただきましたが、加えまして、オンラインによって各学校の先生方が同時時間帯で研修に参加されたことを加えさせていただきます。

○森田委員

第1回就学相談会の実施について、119名の方が参加されたということですが、参加者は就学前の児童ですか？

○古賀学校教育課長

対象者は、就学前の児童を対象としております。8月に弥生が丘小学校で就学相談会を行う際には、就学前の児童と小学生が対象となります。

○森田委員

相談者数も多く、特別支援学級に入られる方が毎年すごく増えている印象があり、運動会に訪れた際はそれを顕著に感じました。海外などではみんな同じクラスで過ごしているケースも聞く中、鳥栖市では手厚く対応していただいて、すごくありがたい気持ちと、特別新学級に入るこども達の人数が毎年増えてきている現状について、今後も対応できるのか少し複雑な気持ちです。

○古賀学校教育課インクルーシブ教育推進係長

第2回の就学相談会について、8月8日に弥生が丘小学校のほうで行います。

○佐々木教育長

相談に訪れる保護者の方達は、自分の子供がどっちに属するのだろうというお悩みをお持ちになられています。そういった悩みに対して、学校現場の先生方からアドバイスをいただくという場にしておりますので、先ほど森田委員が言われましたように、通常学級の中で生活しても大丈夫だという子もいれば、別室にてその児童に応じた教育を実施したほうが良いケースもありますので、個々に応じて最適な場を選ぶという考えで進めていきたいと思っております。

○大石委員

繰り返しになりますが、働き方改革の部分で先生方のメンタルフォローの部分について、チェックはされていると思うのですが、ストレスの要因についてよく挙げられるものは何なのか、よかったら教えてください。

○古賀学校教育課長

ストレスを感じる要因については、人それぞれで挙げられるのですが、例えば、相談しづらい環境や子供への対応について困り事があるなど、人によって様々で、一概にこの要因が多いというのは、この場では回答しにくいところでございます。

○大石委員

私自身も義務教育課程の子供がいる保護者であります。保護者と先生との関係というのは昔と比較していろいろ変わってきていると感じているところです。現在の保護者との関係性について、先生方がどう思っているのか、もしくは業務中に悩まれたときに、学校内でどういったフォローがあるのかすごく気になりますので、教えていただきたいです。

○古賀学校教育課長

保護者への対応等について、頭を悩ませる場面もあるわけですが、そういった事案については、やはり相談することが大切だと考えておりまして、各学校で対応していただいております。例えば、学年主任の先生方がチームになって対応する、それでも難しい場合は、管理職へ相談する、それでも折り合いがつかない場合は、学校全体で対応を進めてもらっているところでございます。

○佐々木教育長

現在、生涯学習課で取り組んでいるなかよし会の支援員について報告していただきたいです。

○豊増生涯学習課参事兼放課後児童クラブ支援室長兼放課後児童クラブ支援係長

新しい体制が出来たことで、なかよし会の支援について期待できるとおっしゃっていただいていたのですが、実際のところ支援員が全く足りていません。昨年は鳥栖市勤労青少年ホームで夏の長期保育対応が出来るよう1園増やしていましたが、今年度は出来ておりませんし、支援員や施設が足りないというのが一つの大きな要因です。昨年、牛嶋課長を中心に県内の大学を回ってもらって、勧誘を行いました。保育に関わる学生方は、短い期間で集中して勉強されるため、夏休み中の研修・ご協力は難しいという回答いただきました。そういった経緯を踏まえて、今回、新たな試みになりますが、田代校区内にて主にアジアからの留学生を招いている弘堂国際学園が留学生の受け入れを再開されたことを踏まえて、ご相談に伺ったところ、放課後児童クラブという業務内容を説明した上で、ご興味がある留学生の方約18名の方にお話をさせていただき、学校もしくは留学生の方が住んでらっしゃる地域から近い学校、具体的に言いますと、鳥栖小学校と基里小学校と田代小学校の3校に2名ずつの計6名の留学生が、夏休みの期間中に入っただくテスト的な試みをやっております。通常期も含めまして、夏を超えるといよいよ来年度の体制を確実につくっていく必要があります。来年は最大で今年度16クラス20クラブにする予定で、とても支援員が足りない状況ですので、いろいろと模索している状況ですが、非常に厳しい状況でございます。我々も微力ながら精進しますが、もしよろしければ教育委員さんのほうでも指導員になってもよい、あるいはご興味があるという人物にお声掛けしていただければ幸いです。ちなみに、なかよし会は放課後児童クラブ運営協議会という団体で実施しておりますので、在籍する理事の方達にも各小学校で1人の推薦をするよう6月末の理事会でお願いをしている状況です。

○佐々木教育長

放課後児童クラブ支援室にて、そういった新しい取組を今進めているということで、ご報告をさせていただきました。ほかにないでしょうか。それでは、教育プランの進行管理について、令和5年度第1四半期の報告内容についてご承認いただけますでしょうか。

○各委員

はい。

○佐々木教育長

ありがとうございます。教育プランにおける施策の目的を常に意識しながら、それぞれの施策や計画というのを進めていかなければならないと思っております。当然、計画ですので途中で修正や追加となる場面も出てくると思っておりますので、その時は、定例教育委員会の中で改めて報告させていただきたいと思っております。事務局については、引き続き令和5年鳥栖市教育プランの進行管理の事業について取組を行ってください。最後に、今後の予定について事務局の説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局からの説明が終わりました。何かご質問はありますでしょうか。無いようでしたら、これもちまして、教育委員会の7月定例会を終わります。